



# 日野市の気候変動に関する施策について

2021年（令和3年度）

## 第3次環境基本計画 第4次地球温暖化対策実行計画 策定

第3次日野市環境基本計画



全ての環境分野に係る基本計画

第4次日野市地球温暖化対策  
実行計画



CO2排出ゼロ、気候変動に対応する  
具体的取り組みを推進する計画

2030年 CO2 マイナス46%

2050年 CO2排出実質ゼロ

※ いずれも基準年（2005年）比  
現時点では-25.8%

2022年（令和4年度）

## 「気候非常事態宣言」の発出 パートナーシップでの取り組みを呼びかけ

目標実現に向けた決意表明として、2022年11月6日  
開催の日野市環境フェアにおいて「日野市気候非常事態  
宣言」を発出

**日野市気候非常事態宣言**  
～ゼロカーボンシティHINO 持続可能な未来を実現します～

今、私たちが暮らす地球は、温暖化により気候変動の深刻な影響を受け、すべての生き物の生息環境として危機的な状況にあります。

温暖化は、私たち人間の活動により発生していることが明らかになっています。人間による影響がすべてなくなったとしても、今までの積み重ねによる温暖化は止まりません。私たちは更なる影響を小さくできるかどうかの分岐点に立っています。


2019年の台風19号では、多くの市民が避難を強いられ、日野橋が一部陥没し、生活に多大な被害が出たように、温暖化による影響はすでに人々の生活に及んでいます。このような気候災害は重大な脅威であり、私たちは気候危機というべき非常事態に直面しています。

この非常事態を切り抜け、次の世代、さらにその先の将来の世代まで安心して暮らすことのできる環境を引き継ぐためには、私たち市民や地域の様々な企業・団体が共に手を取り、「持続可能な未来」という目標に向かって、今こそ行動を起こさなければなりません。

日野市は、ここに「気候非常事態」を宣言し、2050年二酸化炭素排出実質ゼロを目指して、持続可能な未来を実現するために、以下の取り組みを行います。

- あらゆる機会を利用し、気候危機が非常事態といえる段階にまで達していることを広く知らせ、認識の共有を図ります
- 二酸化炭素に代表される温室効果ガスの排出量を削減を加速化するため、市所有施設における再生可能エネルギー等の積極的な導入・活用を推進します
- 気候変動について市民・地域で学び考える機会を設け、協力融合によって地球温暖化阻止の対策へ挑みます

令和4年（2022年）11月6日  
日野市長 大坪 冬彦



2022年11月6日  
日野市環境フェア



CO2削減目標に向けた  
パートナーシップによる  
地域体制を「呼びかけ



# パートナーシップで取組む地球温暖化対策

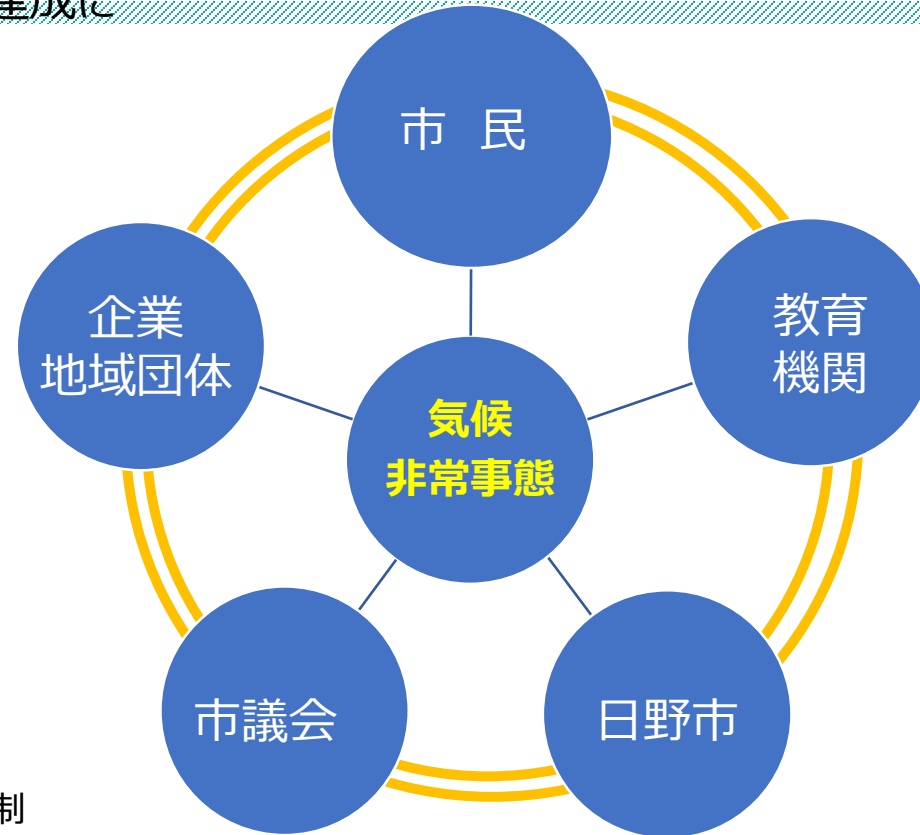
## 気候変動に対応する日野市の「諸力融合」の枠組み

「諸力融合」・パートナーシップで目標達成に向け共創する体制づくり



自治体の計画におけるカーボンニュートラルの目標は事業所としての目標ではなく、地域の活動の総体としてCO<sub>2</sub>の排出削減を目指すものであり、住民、事業者、行政それぞれが課題や目標を共有し、協調する地域体制を作らなければ、その目標は実現し得ないものです。

また、気候変動の影響は社会全体の問題であり、人類共通の課題です。  
脱炭素の取組の具体化に向けて、それぞれが「自分事」として取り組み、また、それぞれの知見や資源を持ち寄り、協調して気候問題に取り組む体制づくりを目指します。



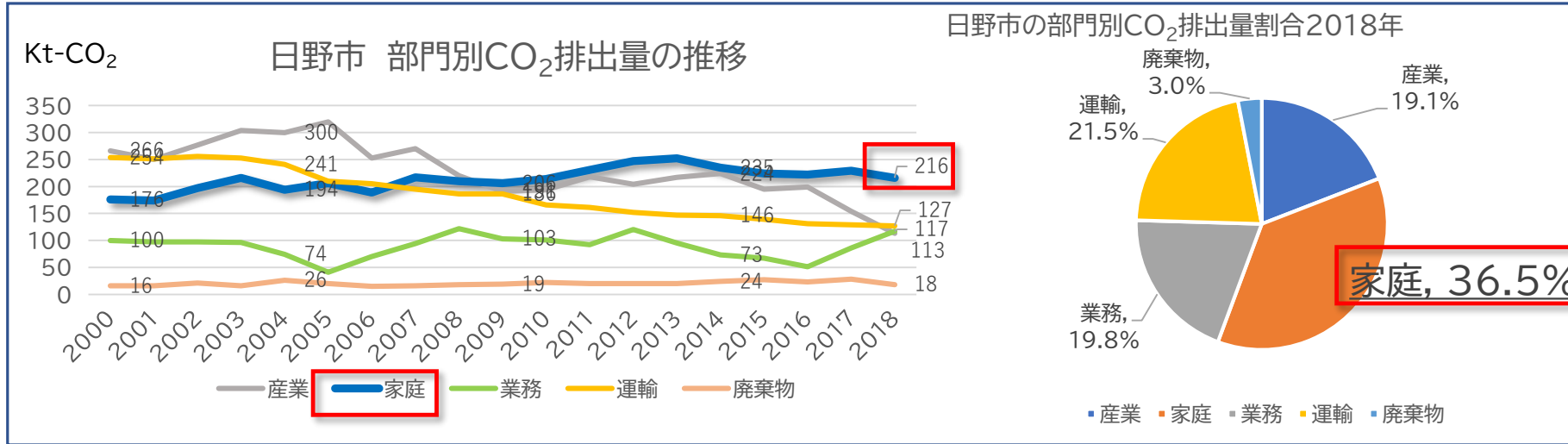


# 特に課題となるのは家庭部門・業務部門のCO<sub>2</sub>

## カーボンニュートラル実現に向けた地域の課題

### 部門別で見るCO<sub>2</sub>排出量の推移

「家庭」におけるCO<sub>2</sub>排出量が最も多く、微増傾向にある



- 産業部門は2014年以降CO<sub>2</sub>排出量が減少傾向
- 家庭部門は近年は微減だが、**長期的には微増であり、最も比率が高い**
- 業務部門は**2016年以降に急速に増加**している
- 運輸部門は緩やかに減少し、2000年以降これまでに半減している
- 廃棄物部門は最も割合が低いが、横ばいの状態

目標の達成、持続可能な社会の実現には、行政、市民、事業者の気候課題の自分事化を通じて、これまでの価値観を転換し、行動を変容させていく事が不可欠となります。



令和5年1月 広報ひの新春対談

# 「パートナーシップで取組む気候変動対策」



国立環境研究所  
 上級主席研究員・東京大学未来ビジョン  
 研究センター  
 江守教授

日野市長  
 大坪冬彦

東京都公立大学法人  
 山本理事長

市民、地域の方々に広く気候変動の課題と日野市の取組みを知って頂くため、年初の広報で気候変動の分野のスペシャリストお二方と市長の対談記事を掲載



# 令和5年度 日野市の主要事業 気候市民会議、の開催について

## 2023年 2月 気候変動シンポジウム の開催 「今日から始める気候変動アクション」

気候変動シンポジウム

今日から始める  
気候変動アクション

今、我々が  
すべきこと  
できること

**2/19** 日 開場 13:00  
開演 13:30~15:30  
場所: 七生公会堂 〒191-0032 日野市三沢 3-50-1

基調講演  
東京都公立大学法人理事長 **山本 良一**氏

パネルディスカッション  
「今日から始める気候変動アクション」  
【パネリスト】 東京都公立大学法人理事長 **山本 良一**氏  
日野市長 **大坪 冬彦**  
まちの生ごみ活かし隊代表 **佐藤 美千代**氏

主催: 日野市 後援: 東京都公立大学法人  
Tokyo Metropolitan Public University Corporation

定員 120名  
多数の場合は抽選  
詳しくは要旨

### 2月19日 (日) 気候変動シンポジウムを開催

#### 基調講演



東京都公立大学法人  
山本理事長

山本良一 氏

2021年4月に東京都公立大学  
法人理事長に就任。  
同年7月には国公立の大学として  
初めて「気候非常事態宣言」を発  
出。

東京都公立大学法人 山本理事長に基調講演をいただき、市長との市民活動NPOとの  
パネルディスカッションを実施、100名近くの市民が参加しました。



# 気候市民会議 無作為抽出による参加者（市民）募集

## 気候市民会議の参加募集も企業（交通事業者）とのコラボで取組む

3大拠点駅におけるインパクトあるポスターの掲示

### 日野駅・豊田駅などへのポスター掲示

気候非常事態宣言（気候変動）グラデーションポスター

多くの対象者に対し、半ば強制的に視覚に入る場所に情報を掲示する



豊田駅	35,718 × 2	(2019年)	71436
日野駅	26,916 × 2	(2019年)	53832
高幡不動駅	37,938	(2020年)	

MAX 合計 163206 × 5日間 のアイキャッチ効果





# 気候市民会議 無作為抽出による参加者（市民）募集

TRANSFORMING OUR WORLD  
SDGs IN ACTION HINO

日野市は2050年までにゼロカーボンの暮らしができる地域の実現を目指しています



8月~12月  
全5回の会議です  
※1回ごとに3000円分の  
QUOカードを参加頂いた方に  
お渡しします

一緒につくろう、持続可能な暮らしかた

いま地球は“持続できる未来、への分岐点”  
地球温暖化は今この瞬間も進み続けています。  
このままだと、地域の自然や生態系も維持できず、我々の健康的な生活、生命や財産を脅かすような危機の状況に至ります。  
地球は今、人間が暮らしていける環境を維持できるかの分岐点にあります。  
緑豊かな地域、地球に住み続けたいと思うなら、気候市民会議に参加しませんか？



あなたの声が  
日野市の政策に!



## Keyword

**気候市民会議とは** 無作為抽出（くじ引き）で集まった市民が、気候変動対策について知識を深めながら、話し合いを行って、政策の提言などを行うものです。令和元年頃にフランス、イギリスなど欧州の国から始まり、日本では令和2年に札幌で初めて開催されました。

## 気候市民会議のイメージ



フランス気候市民会議 (Convention Citoyenne pour le Climat) HPより

## 参加を希望される方・申し込みの方法について

スマートフォンからの申し込みは右のQRコードから、その他の方法は裏面をご参照ください。

(注意) ※メンバーは参加希望者のうち各世代・性別ごとに抽選で選ばれます。抽選結果は5月末までにご連絡させていただきます。

問い合わせ先：日野市環境保全課 気候市民会議担当 大平  
電話番号：042-514-8294 FAX：042-581-2516  
Eメール：kankyo@city.hino.lg.jp

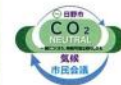
【締め切り】  
5/8日まで

申し込みはこちら



▲申込メール作成

詳細は裏面をご参照ください



## 日野市気候市民会議の詳細について



### 会議日程と会議の流れについて



会議日程（全5回開催）は以下のとおりです。  
2023年 8月6日(日)、9月3日(日)、10月1日(日)、11月5日(日)、12月10日(日)（予定）  
各回3～4時間（1時間ごとに休憩予定）  
※午前～午後に係るときもごさいます。お昼休憩1時間なるべく全ての会議にご参加可能な方の応募をお待ちしております。

### 会場と参加方法について



会場での参加とオンライン参加の併用開催を予定します  
会場は日野市役所および多摩平ふれあい館ほか、市内の公共施設を中心に開催する予定です。  
・参加者の方には個別に通知でご連絡いたします。  
・事前にどちらかを選択する必要はありません、ご都合に合う方法でご参加ください。

### 参加メンバーについて



日野市から送るこの通知の宛名ご本人様のみが応募可能です。  
・宛名以外のご家族の方等の応募はできません。  
・未成年（18歳未満）の方は、会議の参加について親権者の同意を得られれば応募が可能です。（同意書等が必要ありません）  
・参加メンバーは40名で性別、年齢等により参加枠が設定されています。応募のあった方の中から、条件・バランスなどを考慮し、抽選いたします。  
・特に、気候や環境に関する知識などは参加条件ではありません。

### 謝礼（QUOカード）について



1回の参加毎に3000円分のQUOカードを謝礼として進呈致します。  
・オンライン参加の方にも謝礼はお渡しいたします。  
・1回の参加ごとに3000円分、5回の会議全てに出席した場合、総額15,000円分のQUOカードを進呈致します。  
・途中参加、途中退席された方には、お渡しできない場合がございます。  
・参加にあたっての交通費、食事代等は支給できません。

### 応募方法について（スマートフォンからのお申し込みは表面のQRコードからお願いします。）

参加を希望される方は、メールまたは郵送（5月8日（月）消印有効）で必要事項をご記入の上、ご応募ください。  
✉ [kankyo@city.hino.lg.jp](mailto:kankyo@city.hino.lg.jp) 左記の日野市環境保全課のメールアドレスへメールまたは住所へ郵送  
〒191-8686 日野市神明1-12-1 日野市役所 環境保全課  
（5月8日（月）消印有効）で必要事項をご記入の上、ご応募ください。  
※その他、応募・参加の詳細な条件などは日野市HPをご覧ください。

※さまざまな事情をお持ちの方にも、出来るだけご参加いただきたいと思います。お体やご家族の状況などの関係で、参加への支援が必要な方は、応募の際にお知らせください。個別にご相談させていただきます。可能な支援などを検討、提供いたします。  
※この案内は、日野市が住民基本台帳から無作為抽出した4,500人の方に、日野市から直接郵送しております。

1月、3月の2回、合計4500名の無作為抽出市民に通知を送付し、参加者を募りました  
申込の締め切り日までに154名の市民から応募があり、そのうち、年齢構成や男女比を考慮して40名を抽出しました。

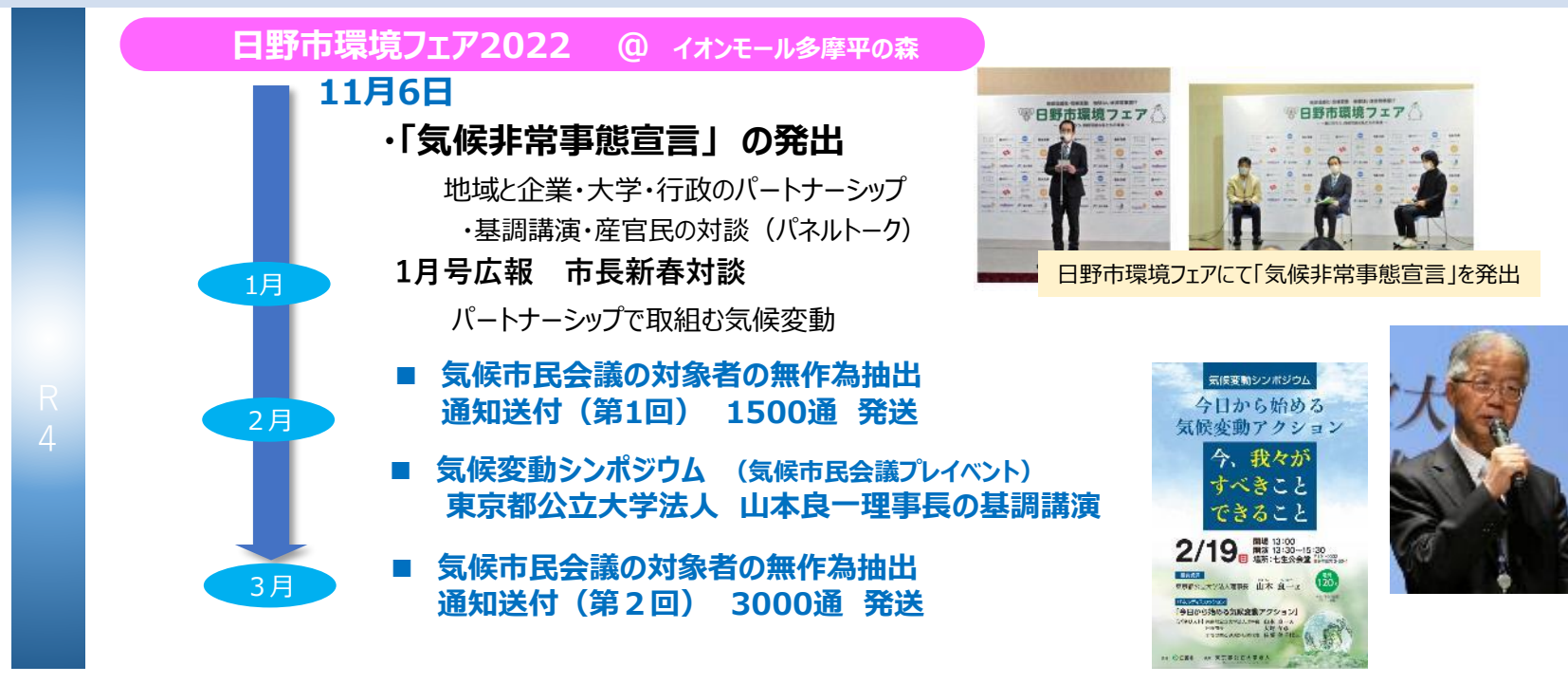


# 日野市の気候変動に関する施策について

## 事業内容気候変動の概況

気候変動を克服し、持続可能な社会を実現するための、社会の行動変容・価値転換に向けた政策を、民主主義的なプロセスの下で策定する	これまでの経過	開催までの準備
	<p>令和3年度に地球温暖化対策実行計画を取り纏め、計画目標を設定。 令和4年実施の「環境フェア」において「気候非常事態宣言」を発出し、気候変動へ取り組む地域のパートナーシップを呼びかけている。</p>	<p>令和5年度の気候市民会議の開催に向けた調整。会議の企画、参加市民の抽出、ほか参加・協力団体との調整等</p>

## 令和4年度中の気候変動関連施策関係の流れ







# 「気候市民会議」の展開状況

## 気候市民会議

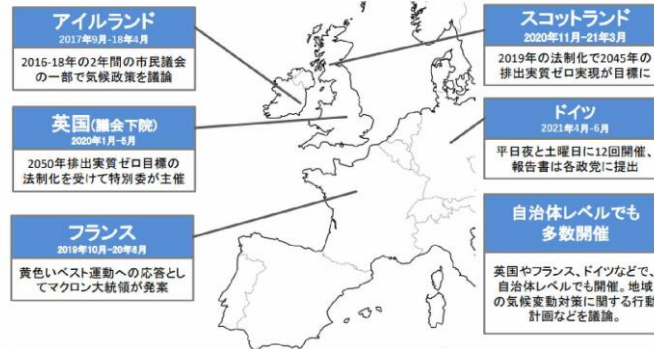
### 気候市民会議とは??



フランスの「気候市民会議」  
2019年～

### ⑥ 気候市民会議

#### 欧州における気候市民会議の広がり



デンマーク、フィンランド、オーストリア、スペインなどでも全国規模で開催

日野市の「気候市民会議」 2023年8月～



一緒につくり、持続可能な暮らしをかた

### 国内における「気候市民会議」実施自治体

#### 実施（自治体以外）

- 札幌市
- 川崎市
- 神奈川県横浜市青葉区
- 埼玉県浦和美園駅周辺

#### 実施（自治体主催）

- 武蔵野市 2022年7月～
- 江戸川区
- 所沢市
- 多摩市 2023年5月～
- 日野市 2023年8月～
- つくば市
- 神奈川県（逗子・葉山）
- 仙台市
- 松戸市
- 杉並区
- 市民主催
- 厚木市

# 気候市民会議 無作為抽出による参加者（市民）募集



## 国内先行事例にみる気候市民会議の各回のアジェンダ

### 武蔵野市気候市民会議 日程と概要

#### 武蔵野市気候市民会議 会議の日程

開催回	日時	内容
第1回	令和4年7月26日 (火曜日) 午後6時から8時まで	テーマ:地球温暖化の現状とこれからの社会／2050年ゼロカーボンシティ実現後の武蔵野市の姿 ゲストティーチャー:江守正多氏(東京大学未来ビジョン研究センター教授/国立環境研究所 上級首席研究員)
第2回	令和4年8月23日 (火曜日) 午後6時30分から8時30分まで	テーマ:モノを買う・使う・手放す ゲストティーチャー:柿野成美氏((公財)消費者教育支援センター)
第3回	令和4年9月27日 (火曜日) 午後6時30分から8時30分まで	テーマ:動く・働く(学ぶ)・遊ぶ ゲストティーチャー:松橋啓介氏(国立環境研究所 社会システム領域(地域計画研究室)室長)
第4回	令和4年10月25日(火曜日) 午後6時30分から8時30分まで	テーマ:住まいのエネルギー ゲストティーチャー:前 真之氏(東京大学大学院工学系研究科建築学専攻 准教授)
第5回	令和4年11月22日(火曜日) 午後6時30分から8時30分まで	テーマ:市の現状と取組の紹介／2050年の武蔵野市(脱炭素社会)に向けて、広めていきたい取組

### 多摩市気候市民会議 日程と概要

第1回	5月13日(土曜日)	・オリエンテーション ・情報の共有 (1) 「(仮題) 気候変動問題の全体像」 (2) 「(仮題) カーボンフットプリントと行動変容」 (3) 若い世代の皆さんが思う「2050年に実現したい多摩市の環境・社会のイメージ」 ・グループ別意見交換「望ましい多摩市のイメージ」
第2回	5月27日(土曜日)	テーマ1:「脱炭素に向けて 生活編(家庭・消費)」
第3回	6月17日(土曜日)	テーマ2:「脱炭素に向けて 社会編(移動・まちづくり)」
第4回	7月8日(土曜日)	テーマ3:「脱炭素に向けた取組についての協議」
第5回	7月29日(土曜日)	・具体的な施策 ・取組の順位付け(投票) ・まとめ

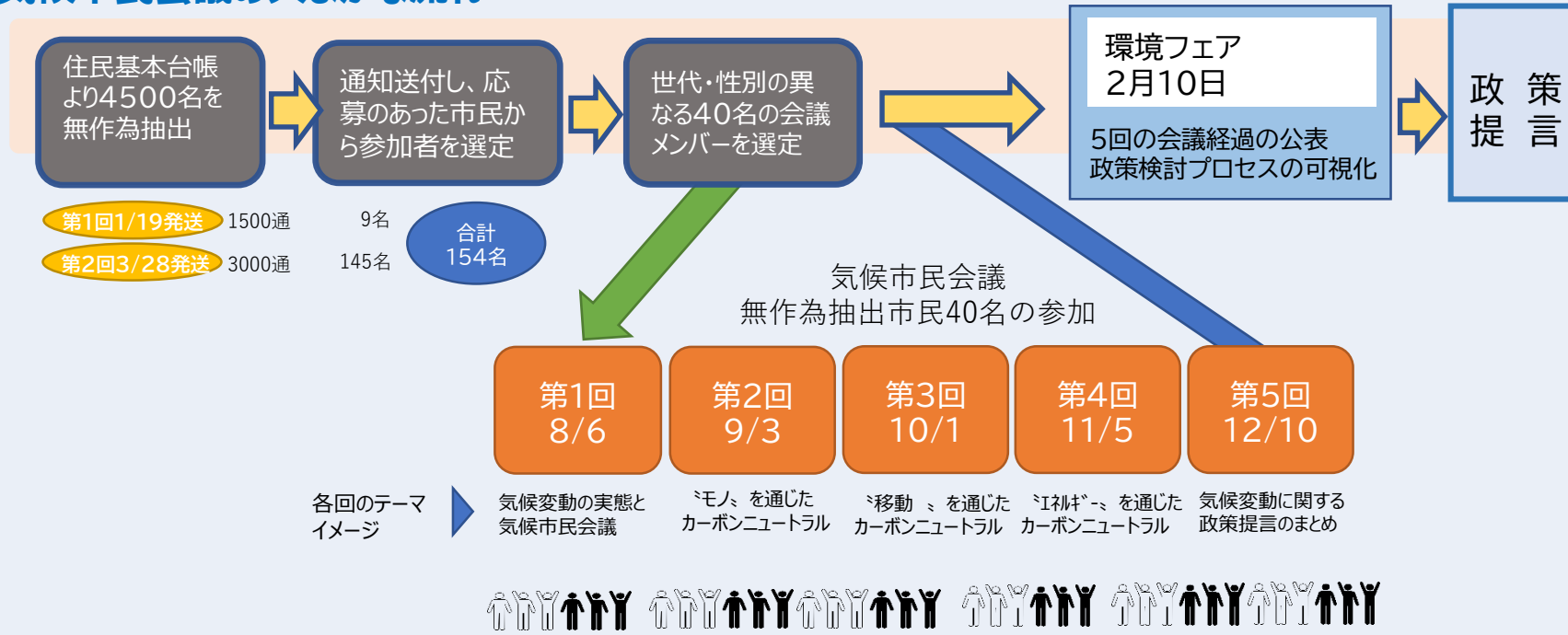


## 日野市の気候市民会議と令和5年度の大まかな流れ

### 気候市民会議とは・・・

これまでに無作為抽出市民へ1月に1回目、3月に2回目の通知を発送し154名から参加希望、日野市の人口構成・男女比に合わせて40名の参加市民を抽出、8月から12月まで毎月「気候市民会議」を開催  
年度末までに政策提言を纏める

### 気候市民会議の大まかな流れ



各回、3～4時間程度、前半で専門的知見を持つ講師や脱炭素の課題への事業者の取り組みなどを学び、後半でワークショップ形式で熟議し、投票による政策提案を行う。

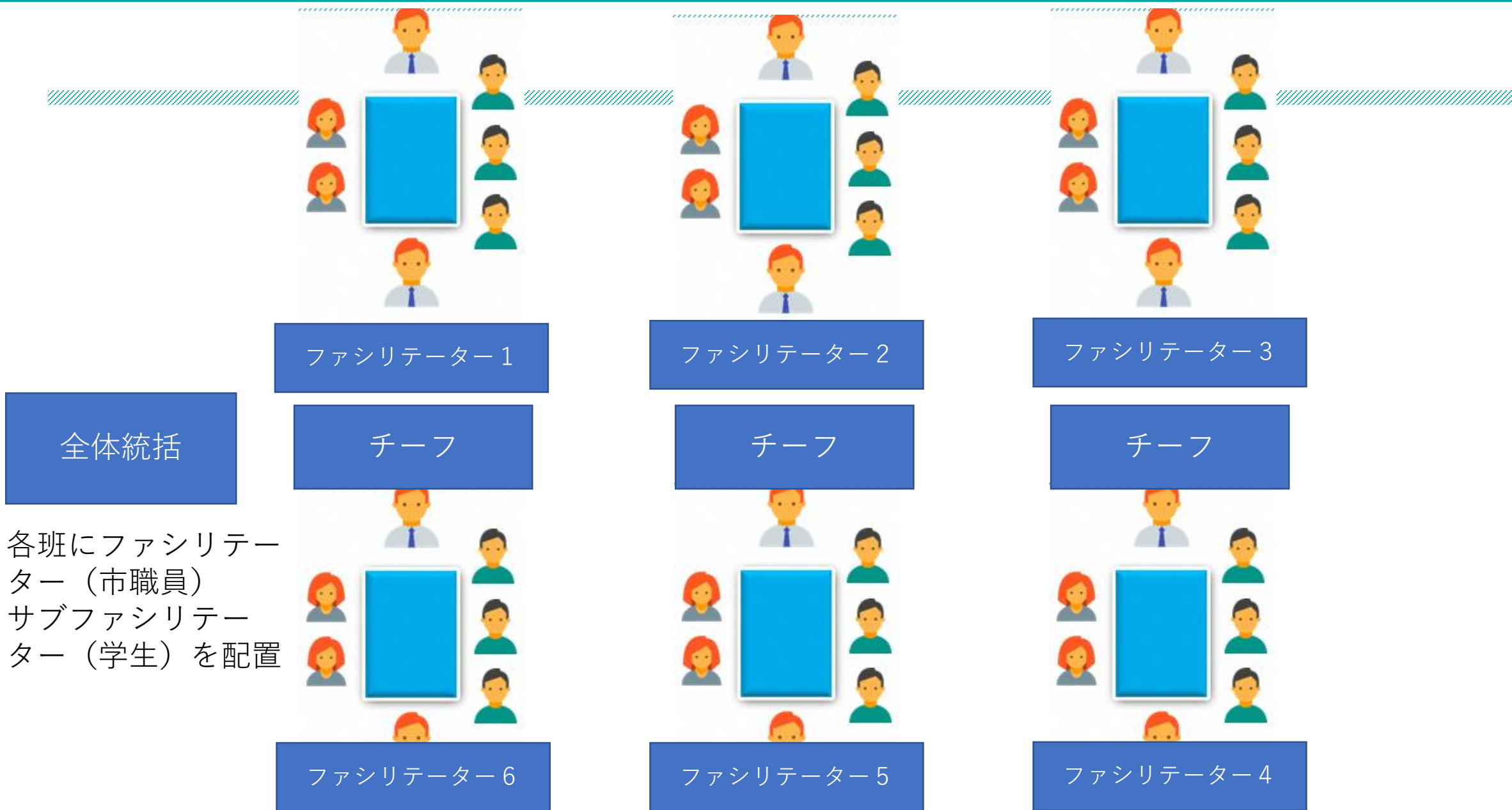
# 今後の予定 第1回か第5回までの気候市民会議のプログラム



日程とテーマ	登壇有識者（ゲストスピーカー）	情報提供企業・団体など ※各回1～2事業者
<b>第1回</b> 8月6日（日） 会場：イオンモール多摩平の森 イオンホール	江守先生  三上先生 	
<b>第2回 （モノ）</b> 9月3日（日） 会場：日野市役所 505会議室	山口真奈美氏 （一般社団法人日本サステナブル・ラベル協会代表理事） 持続可能なサプライチェーン、エシカル消費サステナブルライフスタイルの提案 	セブン-イレブン・ジャパン 消費・購買 日野市資源リサイクル協同組合 廃棄 （有）駒沢産業
<b>第3回 （モビリティ）</b> 10月1日（日） 会場：日野市役所 505会議室	井原雄人氏 （早稲田大学スマート社会技術融合研究機構電動車両研究所 研究院客員准教授） 所沢市マチごとゼロカーボン市民会議でも講演 	日野自動車 人流 佐川急便 物流
<b>第4回 （エネルギー）</b> 11月5日（日） 会場：多摩動物公園	磐田朋子氏（芝浦工業大学副学長） 科学技術振興機構低炭素社会戦略センターを経て、2017年に芝浦工大システム環境学科に着任。2023年2月に芝浦工大初の女性副学長に就任。 	東京ガス 富士電機
<b>第5回 （まとめ）</b> 12月10日（日） 会場：日野市役所 505会議室	山本良一氏（東京都公立大学法人理事長） 2021年から東京都公立大学法人理事長に就任 同年に国公立大学として初めて「気候非常事態宣言」を発出。 気候非常事態ネットワーク発起人・会長 	



# 班の構成イメージ

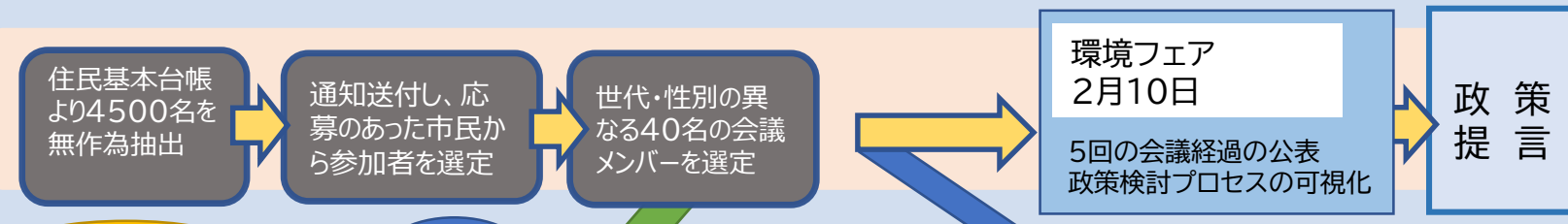


# 気候市民会議 中期の行程イメージ

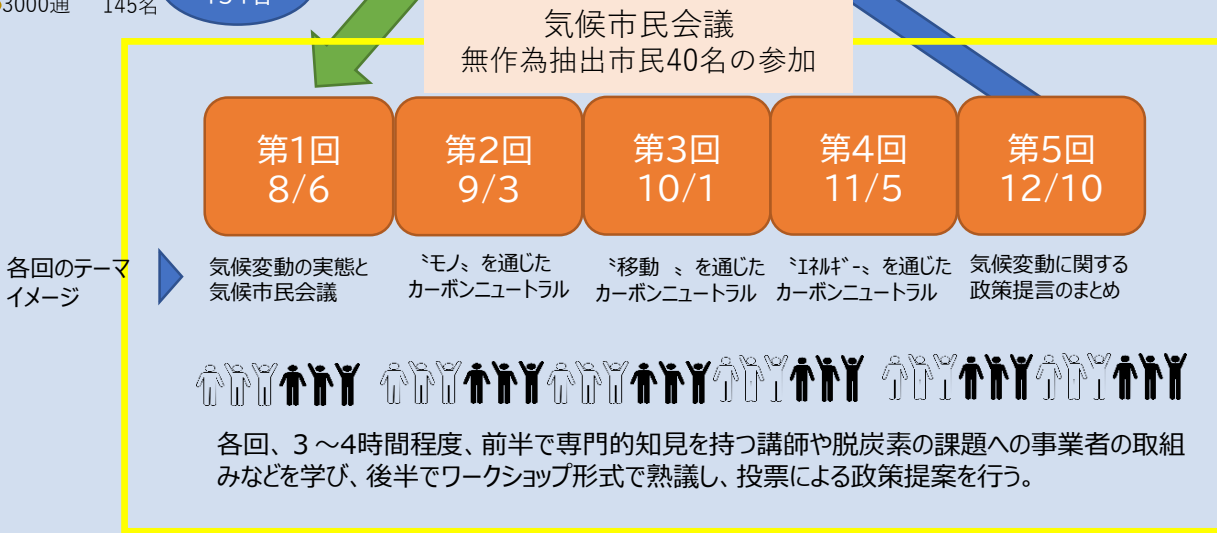


## 令和4～5の気候市民会議と令和6年度以降の政策反映の大まかな流れ

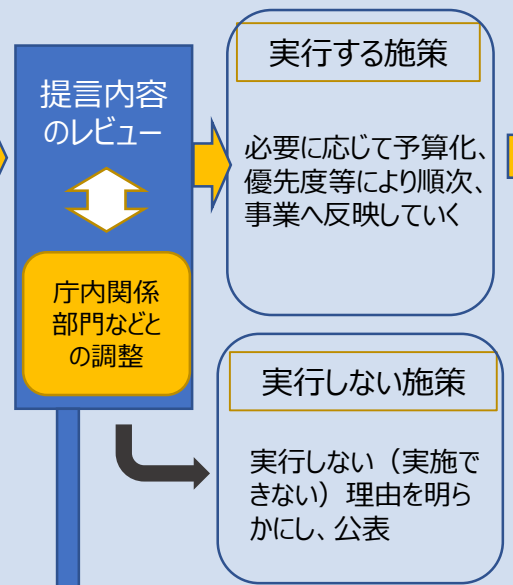
### 令和4・5年度



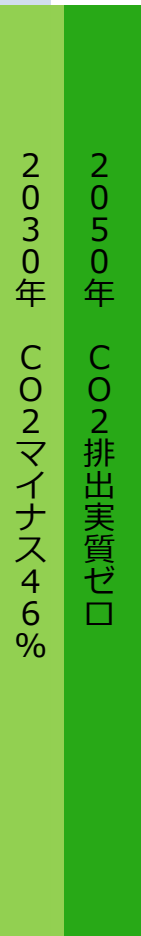
第1回1/19発送 1500通 9名  
 第2回3/28発送 3000通 145名  
 合計 154名



### 令和6年度～



第4次地球温暖化対策実行計画  
 目標達成ロードマップ（仮）への反映



気候市民会議／全体の流れと政策への反映プロセス



# 日野市の気候市民会議の政策提言の活用イメージ案（地域）について

## 気候市民会議終了後 そのアウトプットをどのように活用し、展開していくのか

行政政策・施策への市民意向・意見の反映（ミニパブリックスによる直接民主主義的プロセス）

### 市内部

- 地球温暖化対策実行計画（R3）の具体化 **施策ロードマップ** へ反映  
 施策の実施主体、実施効果、優先度等の整理の上、実現性・実施効果の高いものから着手。  
 ※ その際、予算・人員等のリソースと合わせた検討が必要
- 市のレベルで実施できないものは、国や都への要請等を検討する
- 各関係部門と調整の上、実施しない（できない）施策はその理由を明示し、公表する。
- 各部門が主体的な問題認識の下で事業を行なう体制づくり（気候庁内（職員）会議、部門予算枠、脱炭素施策評価など）

### 市民・地域

#### 市民

- 参加した市民の活動の継続に繋がる仕掛け（**気候市民会議の広域ネットワークイベント**等）
- 参加できなかった市民などへのアプローチ（環境フェア（2月）など）

#### 地域への波及、多世代への展開

- 高校や大学等との連携、**気候YOUTH会議・アクション（仮）**、地域コミュニティ活動へのアプローチ

### 行政・事業者・大学など

#### 事業者

- 市民会議の事業者への提言書を取り纏めたパンフレットの配布（SDGs登録企業・事業者に期待する事）
- 気候変動パートナー制度、ベストプラクティスの表彰などを検討

#### 他の地域への波及

- **気候市民会議自治体ネットワーク（仮）** 会議 都内実施自治体、検討自治体で意義の深堀、取組み共有  
 東京都（環境局）への参加要請

脱炭素の  
目標実現  
に向けた  
地域体制  
の構築

